

東北三省経済週報

(1月4日～10日)

1 遼寧省

○省政府は、イノベーション・起業に関する報告会を開催

1月9日、省政府は、イノベーション・起業に関する報告会を開催。グローバル・イノベーション・フォーラム創始者の崔巍・北京大学経済学院院長助理、中関村科技園区シリコンバレー問題専門家の談鋒、インキュベーターとして成功した北京大学「一八九八珈琲館」の楊勇董事長、新大陸科技集団の王晶総裁、世界最先端のインキュベーター「Founder Space」創始者のスティーヴ・ホフマンらが、世界のイノベーションと企業の現状を紹介した。省政府関係者ら約 1,500 人が参加した。(1月10日付「遼寧日報」)

2 吉林省

○満洲里経由で長春と独シュヴァルツハイデを結ぶ中欧国際貨物列車が試験的な営業運転を始めてから 100 日経過

満洲里経由で長春と独シュヴァルツハイデを結ぶ中欧国際貨物列車が 2015 年 8 月 31 日に試験的な営業運転を始めてから 100 日余りとなったが、その間、18 便が運行され、輸送距離はのべ 16 万キロ、輸送貨物額は 3,500 万ユーロを超え、アジア・ヨーロッパの沿線各国を結ぶ商業貿易貨物輸送の大動脈となっている。(1月10日付「吉林日報」)

3 黒龍江省

○陳述濤・省人代常務委副主任はウクライナのハリコフ州代表団の一行と会見

1月4日、陳述濤・省人代常務委副主任はコワレンコ州委員会第一副主席を団長とするウクライナのハリコフ州代表団の一行と会見し、双方が既に形成している良好な協力を基礎として、長期的な友好交流・協力関係を積極的に発展させ、双方が今後経済・貿易や投資の面で協力を繰り広げるために好ましい法治環境やビジネスの条件をつくり上げることを希望。(1月5日付「黒龍江日報」)